

各 位

平成 25 年 5 月 10 日

会社名 クラスタテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 稔
(J A S D A Q ・ コード番号 4 2 4 0)
問合せ先 取締役管理本部長 成瀬俊彦
(T E L 06-6726-2711)

平成 25 年 3 月期通期業績の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 2 月 12 日、決算短信発表直前に公表しました平成 25 年 3 月期の通期業績を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1.平成 25 年 3 月期 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	967	4	7	3	67.91 円
今回修正予想 (B)	982	15	19	15	265.96 円
増減額 (B) - (A)	14	11	11	11	-
増減率 (%)	1.5%	249.1%	156.1%	291.6%	- %
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	1,018	70	81	78	1,377.43 円

2. 上記業績修正の理由

当社の主力事業であります、ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業におきまして、オプトエレクトロ業界への展開による機能素子部品の受注はコンパクト型カメラ向でかなり減少しましたが、高級一眼レフカメラ市場では堅調に推移しました。尚、国内新産業創出への役割をするパルスインジェクターの受注増、その他のセグメントでは車載分野にて安全・安心な機器の採用により大幅増となったことから、全体売上は前回発表予想(平成 25 年 2 月 12 日)より 1.5%増加いたしました。

一方、営業利益、経常利益、当期純利益は、表に記載の通り、前回発表予想と比べて増加しましたが、これは、主要事業の品質安定化への工程改善と稼働率の上昇による粗利益率の上昇、一般販売管理費の減少によるものです。

今後はナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業における売上維持を図り国内活性化への新分野、新製品開発による受注開拓を進め、尚一層の高機能・高品位への生産革新と販売管理費抑制に努力し、全社一丸となって取り組んでまいります。

(注意事項)

当業績見込みは、現時点で入手可能な情報に基づき判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績は、当業績見込みと乖離する可能性があります。

以上